

2018 年 7 月 3 日

あい ホールディングス株式会社
三菱UFJリース株式会社

あいホールディングスと三菱 UFJ リース

AI・IoT サービスの実証実験実施に合意

あい ホールディングス株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役会長:佐々木 秀吉、以下「あいホールディングス」と三菱UFJリース株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:柳井 隆博、以下「三菱UFJリース」)は、AI(人工知能)やIoT(Internet of Things)などを活用したサービスの実証実験を共同で行うことに合意しましたのでお知らせします。

あいホールディングスグループは、防犯カメラ・レコーダー等のセキュリティ機器や、センサー・データロガー・カッティングプロッタ等の販売を主業としておりますが、近年はIoTプラットフォームに関わるソリューション構築・提供を行う株式会社見果てぬ夢、LPWA(Low Power Wide Area)無線技術を主軸とした通信ネットワーク提供を行うWICKS株式会社との資本業務提携を始め、グループ全体の事業におけるAI化・IoT化の推進を加速しており、クラウドサービスを用いた遠隔監視ソリューション「GRM-ONE series」で使用するIoTプラットフォーム「AiExdream Cloud」を軸にAI・IoT技術を活かしたサービスを展開してまいります。

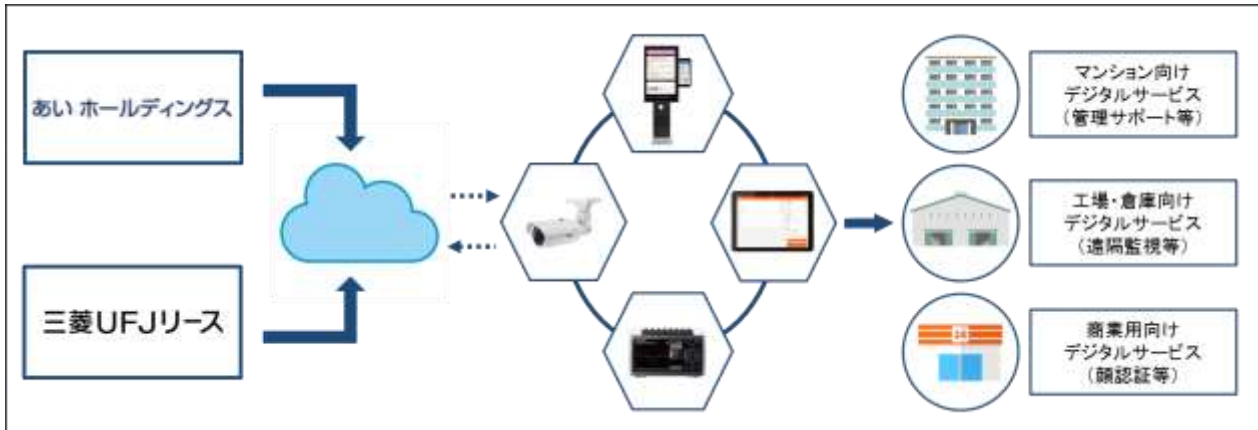
三菱UFJリースは、中期経営計画“**Breakthrough for the Next Decade**～今を超え、新たな10年へ～”において、AI・IoT等のデジタル技術の活用を重要な施策の1つに位置付けており、グループ全体でさまざまな活動に取り組んでいます。

製造業のビジネスモデルが「モノの製造・販売」から「サービス提供」へと変化する中、当社においてもIoTを活用したメーカーの「コト売り」化を支援するプラットフォームの構築が検討課題の一つとなっており、本件はその一環となります。

あいホールディングスと三菱UFJリースは、本実証実験の第一弾として、マンション管理の省人化・マンションの利便性向上に繋がるサービスの実現に向けた協議を進めています。デジタルサイネージやタブレット端末を活用した電子掲示板のほか、AI技術を組み込んだ映像解析・センサー・IoTゲートウェイ(Spiral)等を取り入れたクラウドベースのシステムを構築し、全国のマンションへ導入を目指します。将来的には、マンション居住者へのサービスレベル向上やマンション管理組合の増収に繋がる様々なサービスの創出も視野に検討を進め、マンション居住者への安心安全・利便性の高い暮らしの提供に寄与してまいります。

また、本実証実験の結果を踏まえながら、オフィスビルや病院・福祉施設、工場・倉庫等へも展開の裾野を拡大させていく予定です。

<イメージ>



■あいホールディングスについて

会社名：あいホールディングス株式会社

本社：東京都中央区

代表者：代表取締役会長 佐々木 秀吉

設立：2007年4月

事業内容：防犯カメラを始めとするセキュリティシステムの販売・保守を担う株式会社ドゥエール ビー・エム・エス及び、情報機器並びに計測機器メーカーのグラフィック株式会社の2社を中核とする、グループシナジーを活かしたサービス提供を行うグループ企業の統括。

ホームページ：<http://www.aiholdings.co.jp/index.html>

■三菱UFJリースについて

会社名：三菱UFJリース株式会社

本社：東京都千代田区

代表者：代表取締役社長 柳井 隆博

設立：1971年4月

事業内容：ノンバンクならではの柔軟性とアセットに対する専門性を発揮し、不動産、環境・エネルギー、ヘルスケア、インフラ、グローバルアセットなどの分野を中心に多彩な事業をグローバルベースで展開。

ホームページ：<http://www.lf.mufg.jp/>

以上

【お問い合わせ先】

あいホールディングス株式会社 広報室

電話:03-3249-6335

三菱UFJリース株式会社 コーポレートコミュニケーション部

電話:03-6865-3002